

# 創徳中学校通信



## 東日本大震災から13年経ちました

2011年3月11日14時46分、宮城県沖を震源とするマグニチュード9.0の地震が発生しました。これにより東北地方を中心に北関東にも被害が及び、津波、家屋の倒壊、火災、災害関連死などによる死者・行方不明者は併せて2万人余に及びました。

鈴鹿市はこの日を「防災学習の日」と位置付けており、本校においても避難訓練、黙とうの後、教室に戻り防災学習を行いました。

さて、合唱コンクールや卒業式で歌われることが多い「群青」という歌があります。これは、東日本大震災で被災した福島県の子どもの思いが込められた歌です。

震災によって離ればなれになってしまった福島県南相馬市立小高中学校の生徒がどこにいるのか、大きな日本地図に生徒の顔写真を貼り付けながら、子どもたちが「遠いね」「でも、この地図の上の空はつながっているね」など話しながら詩づくりが始まったそうです。そして、子どもたちの思いを綴った日記や作文、他愛もないおしゃべりを書き留めていき、小高中学校の音楽科の小田美樹先生がまとめて、曲をつけて出来上がったのが「群青」という作品です。この歌が生まれたそんな背景を知り、聞くと胸が締め付けられます。

生きたくても生きることができなかつた人たち。愛する故郷を離れ、友達と別れることを余儀なくされた人たち。そして、希望をもって歩み続ける人たち。

今回の防災学習では自分自身が今後どのように生きるかを考える貴重な学びにもなったのではないのでしょうか。



一次避難の様子

### 「群青」

平成24年度南相馬市立小高中学校卒業生

ああ あの町で生まれて 君と出会い  
 たくさん思い抱いて 一緒にときを過ごしたね  
 今 旅立つ日 見える景色は違って  
 遠い場所で 君も同じ空 きっと見上げてるはず

「またね」と手を振るけど 明日も会えるのかな  
 遠ざかる君の笑顔 今でも忘れない

あの日見た夕陽 あの日見た花火  
 いつでも君がいたね  
 当たり前が幸せと知った  
 自転車をこいで 君と行った海  
 鮮やかな記憶が 目を閉じれば 群青に染まる

あれから2年の日が 僕らの中を過ぎて  
 3月の風に吹かれ 君を今でも思う

響けこの歌声 響け遠くまでも あの空の彼方へも  
 大切なすべてに届け  
 涙の後にも 見上げた夜空に 希望が光ってるよ  
 僕らを待つ 群青の町で

きっとまた会おう あの町で会おう  
 僕らの約束は 消えはしない 群青の絆

また会おう 群青の町で...

# れいわ ねん どそつぎょうしょうしよじゅよしき おこな 令和6年度卒業証書授与式が行われました

3月7日(木)に本校の第40回卒業証書授与式が行われました。担任の先生を先頭に卒業生が保護者、来賓、在校生、職員の拍手に迎えられ入場して式が始まりました。入場が完了し、国家斉唱、校歌斉唱の後、厳粛な雰囲気の中、卒業証書授与に移りました。名前が呼ばれた時の「はい!」という返事、その後の起立、礼の所作はメリハリがあり、その堂々とした姿に3年生の成長を感じました。

在校生送辞、卒業生答辞とも思い出と自分たちに関わってくれた人たちへの感謝の気持ちがあふれた内容で素晴らしかったです。

そして、式歌「春風の中で」「越えて行け」を歌う場面になって、式は最高潮を迎え感動あふれる素晴らしい卒業式となりました。卒業生の皆さんの更なる成長と未来に幸多からんことを祈っています。



## ぶかつどうおよ た きょういくかつどう ひょうしょう 〈部活動及びその他の教育活動での表彰〉

- 第44回三重県小中学校書初め展  
(特選) 4人  
(入選) 7人  
(佳作) 4人
- 鈴鹿市小中学校書写展  
21人



- ソフトボール 第23回全日本中学生男女ソフトボール大会出場 MSAA PEGASUS  
優秀選手 2人
- 水球 第16回全日本ユース(U18)水球競技選手権大会(桃太郎カップ)出場  
リヴィエール三重 優秀選手 1人
- 空手道 第18回全国中学生空手道選手権大会 優秀選手 1人
- 野球 サラスポーツ杯第54回日本少年野球春季大会三重県支部予選中学生の部  
優勝

